

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

加付番号

氏 名

生年月日

性別

提出日

主治医:

病名:CD20陽性の濾胞性リンパ腫
患者本人へ説明した内容:

プロトコル名:ガザイバ+CHOP療法(2～6サイクル目)

身長(cm)

体重(kg)

体表面積(m²)

ケール目

開始日

次回予定日

0.00

- ・心機能低下症例ではドキソルビンからピノルビン(30-40mg/m² @ 5%ブドウ糖注100mL)に変更可。
- ・便秘、末梢神経障害が強い症例ではオンコピンをフィルデシン(2.4mg/m²@ 生食50mL)に変更可。

							DAY 1	DAY 2	DAY 3	DAY 3	DAY 4	DAY 6	
		プロトコル標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	1月 0日	1月 1日	1月 2日	1月 3日	1月 4日	1月 5日	
1	カロナール錠(200mg)		3錠	内服		ガザイバ投与 30分以上前に内服	○						
2	生理食塩液		100mL	点滴	30分		○						
	アタラックスP(50mg)		1A	点滴			○						
	ソル・メドローレ(40mg)		2瓶	点滴			○						標準投与量
3	生理食塩液		210mL	点滴			○						
	ガザイバ	1000mg/body		点滴	初回:12.5ml/h(30min)→ 25ml/h(30min)→以降30分毎 に12.5ml/hずつ増量。最大 100ml/hまで可 2回目以降:25ml/h(30min)→ 50ml/h(30min)→以降30分毎 に25ml/hずつ増量。最大100 ml/hまで可 ※	0.2又は0.22μmの フィルターを使用	○						ガザイバ 1000mg
4	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○						
5	生理食塩液		500mL	点滴	4時間			○					
6	パロノセトロン点滴静注パッ グ(0.75mg)		1パック	側管	30分			○					
	水溶性プレドニン	100mg		側管				○					
	アロカリス点滴静注235mg		1瓶					○					
7	生理食塩液		50mL	点滴	15分			○					
8	生理食塩液		50mL	側管	全開で			○					オンコピン
	オンコピン	1.4mg/m ²		側管		2mg/bodyを超えな いこと		○					.mg
9	生理食塩液		100mL	側管	30分			○					ドキソルビン
	ドキソルビン	50mg/m ²		側管				○					mg
10	生理食塩液		500mL	側管	2時間			○					エンドキサン
	エンドキサン	750mg/m ²		側管				○					mg
11	生理食塩液		50mL	側管	15分			○					
12	プレドニン錠	100mg	朝14錠、昼6錠	内服					○	○	○	○	

※2サイクル目以降

1サイクル目でGrade3以上のinfusion reactionが発現しなかった場合25ml/h(30min)→225ml/h まで増量可

1サイクル:21日

投与日:ガザイバ day1

オンコピン day2

ドキソルビン day2

エンドキサン day2

サイクル数:8サイクル

ドキソルビン
総投与量を超えないよ
うに

mg

《注意事項》

- この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。